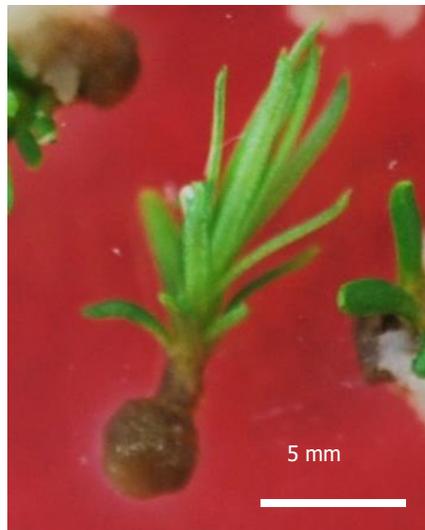


令和元年版

年報

2019

Annual Report



国立研究開発法人 森林研究・整備機構

森林総合研究所林木育種センター

森林総合研究所森林バイオ研究センター

表紙写真の説明

無花粉スギ品種の開発

成長が精英樹と同等の無花粉スギ品種「三月晴不稔1号」を4都県と共同で開発しました。命名にあたっては、特に花粉飛散量の多い3月に晴れやかな気持ちで過ごせるようにとの願いが込められています。

超低温保存した種子から発芽して成長したブナの実生

地球温暖化によって生育地が今後著しく減少することが危惧されているブナについて、種子を最適な含水率で調整すると、 -170°C の超低温で発芽率が著しく低下することなく保存できることを明らかにしました。

ミャンマーにおける林木育種事情調査

世界的に遺伝資源保全管理の優先度が高いとされているチークの天然林が多く所在するミャンマーにおいて、チークの林木育種や遺伝資源保全の現状と課題等を調査しました。

ゲノム編集により白化したスギ(緑が正常)の幼植物体

DNA切断酵素をスギ用に最適化することで、効率的にゲノム編集することに成功しました。

**国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所林木育種センター
(英名表記)**

Forestry and Forest Products Research Institute
Forest Tree Breeding Center

**国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所森林バイオ研究センター
(英名表記)**

Forestry and Forest Products Research Institute
Forest Bio-Research Center